

## 北東北ウエルネス研究所 所長の宮田医師が講演



健康経営術について講演する宮田恵医師  
11日、八戸パークホテル

### 予防医学の重要性強調 健康考えた経営術解説

八戸学院大・同短大教育・研究・社会貢献後援会は9日、八戸パークホテルで公開講座を開いた。八学大や東北産業(五戸町)、医師の産学連携で4月に発足させる「北東北ウエルネス研究所」所長で抗加齢認定医の宮田恵医師が健康経営術について講演し、参加した市内の企業経営者ら約50人が社員の健康を考えた会社運営に理解を深めた。

研究所は、会員となる事

業所の福利厚生事業を展開予定。主な事業として、東北産業が運営する五戸まきは温泉や岩手県八幡平市の安比高原の宿泊施設で、半断食や禁煙プログラムを実施する。

宮田医師は、高齢化が進む中、病気を未然に防ぐ予防医学の重要性を強調。従業員が抱えるストレスにも触れ、「例えばゲーグル社では社員がデスクワークの途中に自分自身の体を考える時間を持つよう取り組

んでいる。これらは座禅に通じ、ニューヨークのビジネスエリートの中ではブームになっている」と語った。

続いて、研究所の大谷真樹代表理事が事業構想を説明。「青森県に既にある資源を活用し、研究所を健康産業の拠点にして観光を形成していきたい」と語った。

(渡部優)